新潟市立木崎小学校便り

きざき

令和３年６月１８日

令和３年度　第３号

題字：寺尾 貞男 氏（笹山）

私たちホモ・サピエンスが生き残ったわけ

教頭　菅原　香代

ＮＨＫで「人類誕生」という番組（再放送）を見ました。私たちはホモ・サピエンスという人類ですが，５万年前には，私たちホモ・サピエンスだけでなく，ネアンデルタール人という人類も同時に存在していたそうです。

ネアンデルタール人はレスラーのように強くたくましく，高い知能をもっていたようです。しかし，ネアンデルタール人は滅び，小さくて弱い私たちホモ・サピエンスは現在まで生き続けています。この違いはなんだったのでしょう。

「ネアンデルタール人は家族単位の小さな集団で暮らしていた。だから，新しい狩りの道具を考え出しても広まらない。それに比べて，ホモ・サピエンスは 150 人もの集団で暮らしていたため，新しい狩りの道具を考え出したとき，多くの人に広まり，さらによいものを作り出す力となった。多様な人と一緒に活動し，互いに助け合ったため，生き延びることができた」このように番組では言っていました。

木崎小学校では，全校縦割り清掃を行っています。１年生から６年生までのすべての学年の人が入った班をつくり，一緒に清掃をするのです。この班は，秋の全校遠足のグループにもなります。昭和の時代であれば，近所のお兄さんお姉さんと遊ぶのが当たり前でしたが，平成・令和では，意図的に異学年の集団活動をつくっています。

上の学年の子どもたちは，よいお手本になろうとがんばります。下の学年の子どもに対する思いやりの心も育ちます。下の学年の子どもたちは，お兄さん，お姉さんにあこがれをもち，まねをします。

学級や学年の友達とは違って，思うようにならないときがあるでしょう。でも，集団の中で多様な人とかかわることで，子どもたちは学び，協力し合ってお互いに成長していきます。私たちはホモ・サピエンスですから。

すべての子どもが，お互いを認め合い，高め合いながら，さらに成長していくことができるよう，木崎小学校職員は，これからも一人一人を支援していきます。

２年ぶりの運動会！
子どもたちの雄姿がたくさん見られました

　コロナ禍であってもできることを全力でやろうと誓い，子どもたちと一緒につくり上げた運動会でした。体育の時間を使い，走り方を学んだり，バトンのつなぎ方をチームで工夫したりしてきました。子どもたち一人ひとりが運動会のスーパースターになって大活躍した一日でした。

心に残った運動会

１年１組　さとう　ひなた

ぼくは、「なしのすけさん　こんにちは」をがんばりました。かんむりをかぶったこうちょうせんせいとじゃんけんしてかちました。いちばんになってうれしいです。

２年１組　仲川　月陽

ぼくの中で，いちばん心にのこったのは，５０メートルそうです。わけは，ぜんりょくではやくはしって，左右の人をおいこすことができたからです。１いにはなれなかったけれど，２いにはなれたので，うれしかったです。つぎのうんどう会では，１いになりたいです。

３年１組　川畑　葵

わたしは、運動会で全校ひょうげんがむずかしかったけど楽しかったです。タオルを上げたり下げたりするふりつけのところがむずかしかったです。わたしがすきなふりつけは、ピースするところです。カいっぱいピースをしました。さいしょはむずかしかったけど、さいごまで楽しくおどれてよかったです。

４年１組　大平　琴陽

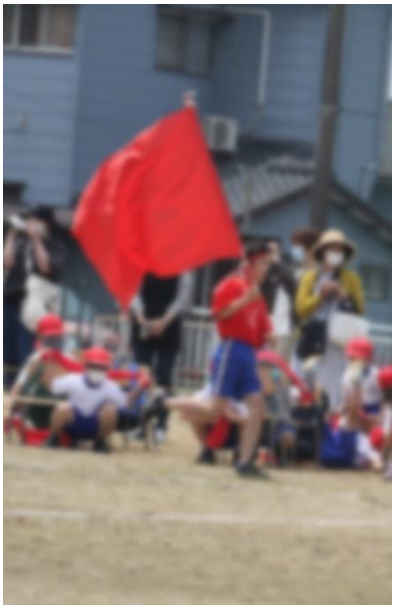
わたしは，運動会で楽しかったことがあります。それは，全校表現です。今年，わたしは初めて全校表現の係になりました。わたしはダンスが大すきです。そして，運動会のためにたくさんおどりをがんばって，なっとくのいくダンスになったので，楽しかったなと思いました。くやしかったことは白組に負けたことです。でも，お母さんが「がんばったね。」と言ってくれたので，来年はぜったい勝とうと思いました。

５年１組　佐伯　唯和

僕は，バトンの受け渡しを何度も練習しました。受け渡しの１回，１回が難しくて，渡すのはうまくなってきたけれど，受け取るのがやっぱり難しくて苦戦していました。運動会当日，リレーではリードしながらバトンをうまくとり，本気を出して走りました。僕たちの赤チームが断トツ１位で勝ちました。白組が競技では勝ったけれど，リレーで１位になれたので，僕にとってとてもよい日でした。

白組応援団長　６年１組　小川　哲太

ものすごいきんちょうの中，白組の団長として，応援合戦をがんばり，閉会式では，これまで白組のみんなが自分についてきてくれた感しゃの気持ちを伝えました。すると，みんなが大きな拍手をしてくれました。その時，「最後までやりきることができたんだ！」という気持ちでいっぱいになり，今年白組応援団長をやって本当によかったと思いました。小学校最後の運動会は，ぼくにとって，最高の運動会でした。



赤組応援団長　６年２組　光沢　颯介

ぼくは赤組応援団長になってよかったなと思うことが２つあります。一つ目は、みんなで団結して応援優勝をとることができたことです。応援団だけでなく、赤組みんなと楽しく練習をし、本番では練習以上のことができたから応援優勝をとれたと思うと、とても嬉しいです。二つ目は、下学年の人たちに声をかけてもらえることです。運動会が終わった後でも、「団長ばいばーい！」というあたたかい声をかけてもらってうれしかったです。うれしいことがたくさんの運動会でした。赤組のみなさん、そして白組のみなさん本当にありがとうございました。

交通安全教室

安全教育担当

5 月 12 日(水)に市交通指導員の皆様を講師に迎え,交通安全教室が実施されました。参加したのは,1年生と4年生です。入学間もない 1 年生には,安全に登下校をするための歩行指導をしていただきました。特に交差点における左右確認などについて,重点的に実施されていました。また,4年生には,正しい自転車の乗り方や安全確認の仕方,ルール等の指導をしていただきました。自転車を貸してくださった保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

今回は天候にも恵まれ,屋外で実施することができ,大変実践的な安全教室になりました。また,指導員の方々も熱意にあふれ,丁寧で分かりやすいご指導をしてくださいました。命を守る学習として,ご家庭でも,交通安全教室で指導された内容について,今一度振り返る機会をもっていただきたいと思います。

飛び出し注意

左右確認しっかりと

ブレーキの利き具合はどうかな

交通マナーを確認しよう